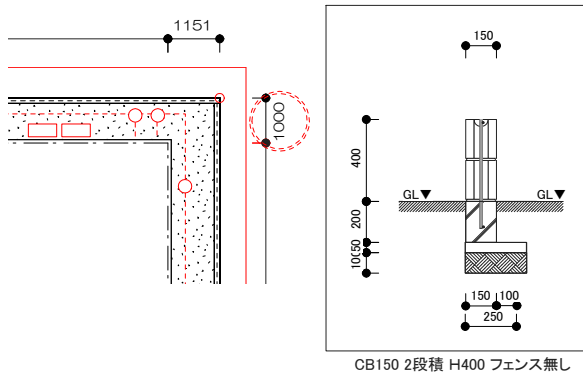


2Dレイヤ

モノクロ線画の平面図や施工図を詳細に作成できます。

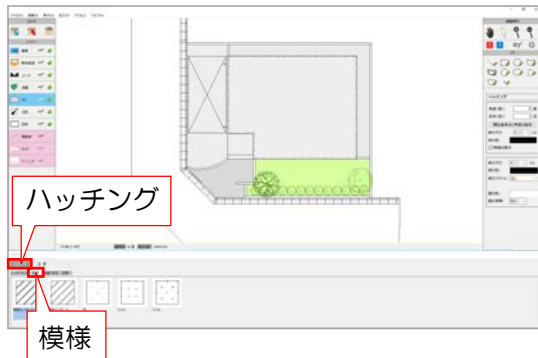


「2Dレイヤ」では、ハッチングを入れたり文字、直線・四角形・多角形などの図形を描くことができます。

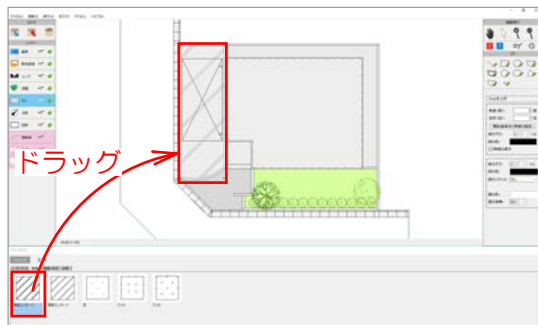


レイヤは「2D」

1 ハッチングを入れる



1-1 画面下の「ハッチング」を選択し、ハッチングの種類を選択します。

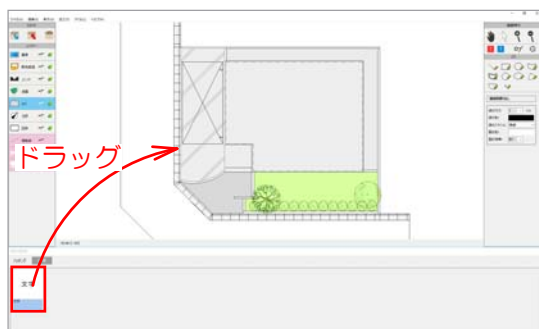
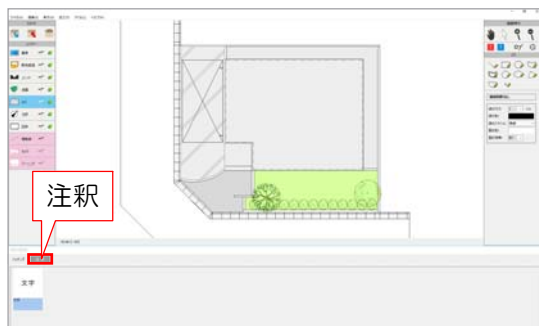


1-2 床や塀などの図形の上、もしくは補助線で囲われた範囲にドラッグします。

※ユニットレイヤの床・階段の設定画面→「目地線画」からハッチングを設定することもできます。



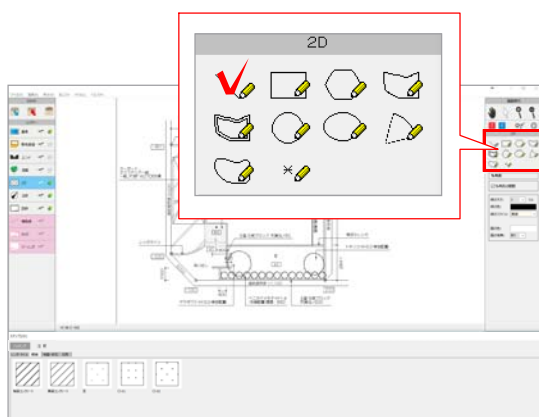
参考 [「目地線画」](#) を検索



※注釈レイヤの「文字」から文字を書くこともできます。



詳細説明 P167



※補助線で線を書き、注釈レイヤの「補助線→線」「補助線→面」のボタンから図形を描くこともできます。



参照 [補助線を線に変換]
[補助線を面に変換]を検索

2 文字を書く

2-1 画面下の「注釈」を選択します。

2-2 文字を配置したい箇所にドラッグします。

設定画面が表示されます。

2-3 表示させたい文字を入力して「OK」をクリックします。

3 図形を描く

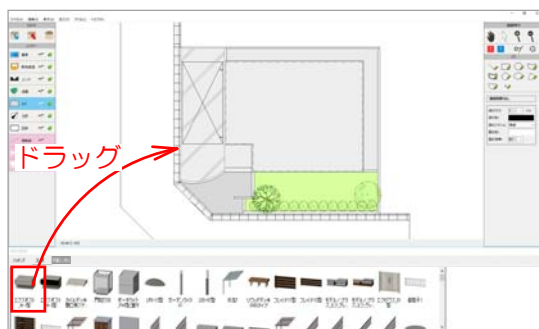
3-1 画面右上の各ツールボタンをクリックして図形を描きます。



詳しい操作方法はWEBマニュアルを参照してください。



おすすめ&新機能→O7CAD新機能
→2Dツール



4 平面図用製品を配置する

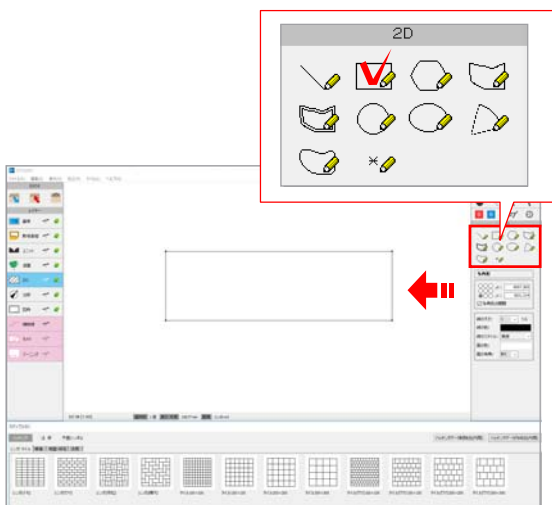
平面図だけに製品を表記したい場合に使用します。リアルタイムパースやeE-Painterには表示されません。

4-1 画面下の「平面シンボル」を選択します。

4-2 配置したい平面図用製品を選択し、ドラッグで配置します。
※ユニットレイヤと同じ方法で選択できます。





参考 「製品の選択」を検索

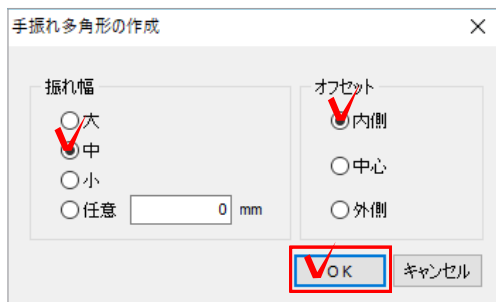


5 手振れ線

低木などの平面表記として使用できます。

5-1 画面右上のツールから四角形  や多角形  を使い図形を描きます。

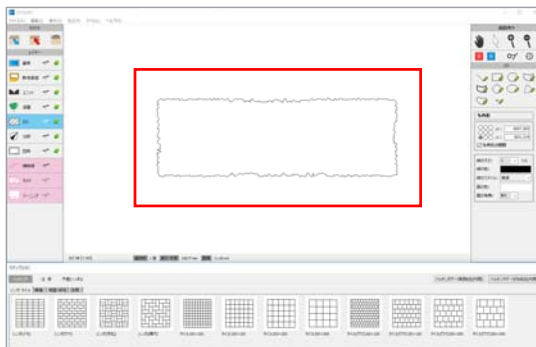
5-2 作成した図形をクリックで選択し、加工メニューの「手振れ線に変換」を選びます。



手振れ線の設定画面が表示されます。

5-3 振れ幅とオフセットを選択し、OKをクリックします。

- ・振れ幅：大、中、小、任意(数値入力)から選べます。
- ・オフセット：元の図形の線に対し内側、中心、外側どの位置に手振れ線を作成するか選択できます。



手振れ線に変換されました。